

東日本大震災職員派遣レポート

忘れもしない3月11日、東北地方を襲った東日本大震災。東北地方はもちろん日本中あるいは世界中を揺るがすような未曾有の事態が発生しました。三浦市社協ではその日、三崎保健福祉事務所と横須賀・三浦障害福祉圏地域生活ナビゲーションセンター共催で、発達障害についての理解を深めることを目的とした講演会「きみの心を探して～発達障害児と共に生きるイクメンパパのメッセージ～」を三浦市青少年会館で行っていました。地震直後参加者を避難させ怪我人も無く無事終えることができました。一方、手薄となった三浦市総合福祉センターでは、常務理事をはじめ、残っていた職員一同が一丸となって利用者を2階・4階から背負ったり、車椅子ごと階段を降り駐車場に避難させました。

三浦市は被害がさほどないと報告を受けましたが、社会福祉協議会としての使命が残っています。それは、被災地での支援。社会福祉協議会は全国各市区町村に設置されていますが、被災地での福祉業務が壊滅的であるため、三浦市社協は神奈川県内でトップで手を挙げ、被災地へ職員を派遣することになりました。行かなければならないというわけではないが、2人の職員(石渡事業課長・尾崎児童デイ担当)が自ら手を上げ、行かせて下さいと・・・

4月13日から19日までの1週間派遣することとなりました。業務内容は、ボランティアセンターの運営及び生活福祉資金の貸付業務。派遣先は岩手県釜石市社協でバックヤードは東野市社協。三浦市社協では、寝袋等派遣先で困らない程度の最低限の物資を持たせ、被災地での日常の飲食などに関しては、全職員から集めた資金をあて生活するように指示をし、送り出しました。川崎会長、熊谷・高梨副会長からは、現地の人たちは苛立ちがあると思うので自分が冷静になって対応すること、自分たちに危険が無いように十分注意すること、現状把握や今後のためにも学んでくると激励を頂きました。

このことを聞きつけた吉田三浦市長も三浦市の代表として手伝って来て欲しい、三浦にもこのような災害が来ることを想定して勉強して来て欲しいというお言葉を頂き送り出させていただきました。

さて、4月19日に被災地から疲労困憊で戻ってきた二人に話を聞くと、第一声「疲れたー」と。毎朝5時に起き釜石市社協まで車で1時間それからミーティングを行い、それぞれの業務を開始する。石渡は、生活福祉資金の貸付にあたり事務的な業務に就く。一方尾崎は避難所や個人宅を渡り歩きニーズ調査の業務に就く。二人に聞くと、現地での連携がまだまだ不十分で混乱している状態。問題点は山積み。例えば、派遣職員1クール1週間であるが、引継ぎ時には全員入れ替わってしまうので、またゼロからのスタートになってしまう、ニーズ調査をしているにもかかわらず1週間たってもそのニーズが浮いてしまっているケースがあること、個人宅で住宅の相談を受けるも、建築士などの専門家がいないためアドバイスができないこと、物資が欲しいというニーズがあるにもかかわらず、誰が持って行くの?といったような具合で。震災から1ヶ月以上経っているにもかかわらず同じ引継ぎの繰り返しであるようだ。今後も職員派遣の要請があることを想定し、今回の問題点をまとめ三浦市社協からまた職員派遣をし、県社協や現地社協へ提言していきたいと考えています。詳細については、きちんとした形で皆様にはご報告したいと思います。



尾崎児童デイ担当 石渡事業課長
三浦市長

平成23年度予算 300,051,000円

一般会計	特別会計
法人運営事業 58,737,000円	障害福祉サービス事業 14,676,000円
調査研究事業	収益事業
広報啓発事業 793,000円	6,600,000円
地域福祉推進事業 2,093,000円	
助成事業 1,475,000円	
ボランティア活動事業 1,447,000円	
資金貸付事業 1,657,000円	
基金運営運営事業 600,000円	
福祉サービス利用援助事業 5,182,000円	
地域福祉推進モデル事業 4,000,000円	
三浦市受託事業 33,878,000円	
老人デイサービス事業 73,806,000円	
居宅介護等事業 34,990,000円	
小規模多機能型居宅介護事業 39,130,000円	
児童デイサービス事業 20,937,000円	

児童デイサービスHUGくみ 無料療育相談スタート!

児童デイサービスHUGくみは平成22年8月よりスタートしてはや9ヶ月。関係機関や市民の皆様のご協力もあってこれまで順調に事業を進めてまいりました。

この4月より無料で療育相談を始めることとなりました。”うちの子ちょっと他の子と違うかも・・・”言葉がなかなか出てこないんだけど・・・”など **子どものことで相談したいんだけどどこに行ったらいいんだろう?**と悩んでいる保護者の方々。そういった相談に専門家がお子様とお会いし、アドバイスをさせていただきます。

事前予約が必要となりますので、下記担当までご連絡ください。

※ 毎月第3日曜日 9:30~14:30 (一人1時間)
担当 児童デイサービスHUGくみ 施設長 久住 正子

寄付報告

去る3月17日にB1グランプリで「三崎まぐろラーメン」で5位に入賞された、三浦中華料理研究会の方々より、三浦市社協へ社会福祉事業の為に寄付を頂きましたのでご報告させていただきます。



石渡氏
溝川氏

きれいだったよ!

小規模多機能型居宅介護事業「はつらつ」では、恒例の観桜会を開催しました。4月11日栄町児童公園に出掛け、満開の桜の木の下で茶和会や遊具に乗ったり、花びらを拾ったりして童心に返り思いおもいに楽しみました。4月12日は風が強く、車窓からの花見になりましたが、三崎口駅や通研通り桜並木に歓声を上げ、また来年も一緒に元気に参加することを約束しました。



はつらつ

寄託 (4月18日現在)

寄付金品は、三浦市ボランティアセンターで受け付けています。
TEL 888-7347
社会福祉事業のために
▼三浦中華料理研究会 会長 石渡 道雄
▼高間多榮子

三浦市地域福祉センター 看護師募集

※デイサービス事業看護師 (非常勤)
正看・準看問いません
※年齢 不問
※待遇 当法人規程により優遇
※応募 電話にて受付後、面接
※問合せ 881-7770
三浦市地域福祉センター

無料法律相談

社協の顧問弁護士が、相談に応じます
【横浜弁護士会所属 狩倉博之弁護士】
【一般相談】5/27 6/24
金曜日10時~12時
予約制で、各30分の相談時間です。
お早めにご予約ください。
問合せ 888-7347

三崎港 まぐろ家 七善

TEL&FAX 046-882-3899

みさきマグロはもちろんのこと、当店手づくり特選みそかす漬・みりん干・高級珍味をご用意しております。全国宅配も承っておりますので是非お立ち寄りを!

〒238-0243 三浦市三崎2丁目3-3

訪問歯科診療

歯のお医者さんと歯のヘルパーさんがお宅に伺います。

- 訪問歯科診療を通して、高齢者の口腔衛生の向上を支援します。
 - 歯科治療でお困りの高齢者と家族をサポートします。
- 身体介護が必要な高齢者や障害者のために往診します。
往診のご用命はお電話で!!!

大矢部歯科医院

TEL 046-833-5809

〒238-0024 横須賀市大矢部2-5-20 あづまビル(II)1階

介護付有料老人ホーム

Sアミーユ三浦 入居一時金無料

16万8,250円(税込)

家賃、食事(30日の場合)、管理費込み。介護サービスの1割負担金、居室電気代、居室上下水道代、おむつ代などは別途必要となります。

徹底した個別ケア。
キッチン・浴室等を完備した完全個室。

ご見学随時承っております。

■お問い合わせ先: TEL 046-880-0711
担当: 高羽

※Sアミーユ三浦へのアクセス
・京浜急行線「三崎口」駅からバスで「三崎港」バス下車、徒歩約8分
・京浜急行線「三崎口」駅からバスで「歌舞島」バス下車、徒歩約0分

仏壇・仏具・お数珠・線香

篠田仏具店

お使い物用から、ご自宅用まで100種類のお線香からお好みの香りを見つけてください。

市内配送無料!

〒238-0235
TEL/FAX 881-4714
木曜日定休/営業時間午前9時~午後7時